

暗所黄変
注意

F★★★★
ホルムアルデヒド登録認定商品

JIS K 5516 1種

エコホルス(F4)Ⅱ

合成樹脂調合ペイント

エコホルス(F4)Ⅱは、ウレタン基を導入した長油性フタル酸樹脂をビヒクルとし、耐候性に優れた顔料を配合した建築用高級グレード品です。F☆☆☆☆で、耐候性、作業性、鮮白性に優れた合成樹脂調合ペイントです。

推奨用途

1. 建築構造物の鉄骨・鉄扉・サッシュなどの鋼材・鋼板面
2. ダクト・配管などの金属設備類
3. 木質建材などの各種木製ボードと一般木部

特長

1. F☆☆☆☆です。
2. 鉛・クロムフリーです。
3. F☆☆☆☆の JIS K 5674 (鉛・クロムフリーさび止めペイント)『ラスゴンセーフティ (K)』を使用することにより、環境に配慮した塗装仕様を組むことができます。
4. 樹脂中にウレタン基を導入しており、合成樹脂調合ペイントを超える耐候性(光沢保持)を有しています。
5. JIS K 5516 1種の合格品です。
(つや調整品は JIS K 5516 1種規格品ではありません。)
6. 国土交通省防火材料認定品です。

品名・容量

品名	JIS 規格	色	容量
エコホルス (F4) Ⅱ	JIS K 5516 1種	白及び各色	15Kg・4Kg
エコホルス (F4) Ⅱ 3分つや	—	白及び各色	15Kg・4Kg
エコホルス (F4) Ⅱ 5分つや	—	白及び各色	15Kg・4Kg

塗装仕様 (F☆☆☆☆ 鉛・クロムフリー仕様)

鉄 部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率
1 素地調整	劣化している塗膜をケレン工具で除去する。さびは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃する。素地露出部は補修塗りを行なう。				
2 下塗り (1~2回)	ラスゴンセーフティ (K) 塗料用シンナーA	0.14	8 時間以上	ハケ・ローラー	0 ~ 10
3 上塗り (1回目)	エコホルス (F4) II 塗料用シンナーA	0.12	16 時間以上 7 日以内	ハケ・ローラー	5 ~ 15
		0.15		エアレス	5 ~ 15
4 上塗り (2回目)	エコホルス (F4) II 塗料用シンナーA	0.12	-	ハケ・ローラー	5 ~ 15
		0.15		エアレス	5 ~ 15

注) 下塗りには、その他のさび止塗料も使用することができます。

木 部

工程	塗料名・処置	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	塗装方法	希釈率
1 素地調整	汚れ、付着物を除去し、研磨紙 P120 ~ 240 を用いて研磨紙ずりを行なう。節及びその周辺は、セラックニスを用いて節止めを行い、穴埋めの必要があればポリパテなどで穴うめを行なう。				
2 下塗り	アクアグランドコート 上水	0.13	2 時間以上 7 日以内	ハケ・ローラー	5 ~ 10
3 上塗り (1回目)	エコホルス (F4) II 塗料用シンナーA	0.12	16 時間以上 7 日以内	ハケ・ローラー	5 ~ 15
		0.15		エアレス	5 ~ 15
4 上塗り (2回目)	エコホルス (F4) II 塗料用シンナーA	0.12	-	ハケ・ローラー	5 ~ 15
		0.15		エアレス	5 ~ 15

注) 下塗りには、ホルス下塗り(F4)も使用することができます。

共通注意事項

- (1) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
 (2) エコホルス(F4)IIの標準塗付量は、0.09 (kg/m²/回)です。
 (3) 所要量・塗付量の定義は、JASS18に準拠しております。
 (4) 各工程の塗装間隔(乾燥時間)を守って下さい。(チヂミ、ワレ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

ご使用上の注意事項

- 下記の注意事項を守って下さい。
 ■詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- 予防策**
- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
 - 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防汚マスク、又は、空気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
 - 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
 - 火気避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
 - 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
 - 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
 - 本来の目的以外に使用しないこと。
 - 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
 - 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
 - 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
 - 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
 - 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。
- 対応**
- 目に入った場合:直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

- 皮膚に付着した場合:直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
 吸入した場合:空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
 ●漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
 ●火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 保管**
- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
 - 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
 - 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 廃棄**
- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を遵守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 施工後の安全**
- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください

ご使用上の注意事項(業務用)

- 1.使用前に均一にかき混ぜてから使用して下さい。
- 2.開封した状態で長時間放置すると、空気と反応して増粘・皮張り等を起す恐れがありますので、使用後の塗料は、密封して冷暗所に保管して下さい。
- 3.調色するには、指定原色を使用して下さい。また、濡れ色に比べて乾き色の方が濃くなる傾向にあるので、調色は乾き色で合わせて下さい。
- 4.希釈は必ず塗料用シンナーAを使用して下さい。その他のシンナーを使用した場合、チヂミや再溶解などを生じる場合があります。旧塗膜がラッカー系の時、チヂミを生じる事があります。
- 5.油、ワックス、汚れ等が付着している場合は、シンナー、ウエスで完全に拭き取ってから塗装して下さい。
- 6.塗装時並びに塗料取扱時は、十分換気を行い火気厳禁として下さい。

- 7.塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用して下さい。
- 8.所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減する場合があります。
- 9.コンクリート、モルタル、スレートなどアルカリ性素材には塗装しないで下さい。
- 10.使用後のハケ、ローラーを洗浄しないで放置すると固まるおそれがあります。
- 11.暗所に適用された場合、黄変することがあります。
- 12.濃彩色仕上げの際、雑巾・ウエス等で強くすると、色落ちや艶変化が起こる場合があります。
- 13.汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934
 北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757
 東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073
 北関東 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223
 東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935

中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
 大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
 中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
 四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
 九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

ご用命は

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますので諒承ください。

(16年08月19日PPO)カタログNo.259